

【女子5000m】3種目を制し、18大会ぶりに総合得点の大会記録を塗り替えて連覇した澤尻(八戸学院大) 〓八戸市長根公園スケートリンク



澤尻(八学大)大会新総合V2

県スピード選手権最終日

第70回県スピードスケート選手権は最終日の17日、八戸市の長根公園スケートリンクで男女4種目を行った。

女子は初日を首位で折り返した澤尻麗里英(八戸学院大)が、1500mを2分13秒00の大会新記録で制すると、5000mでも7分59秒54の大会新記録を樹立。3種目でトップに立ち、第52回大会以来、18大会ぶりに総合得点の大会記録を塗り替えて2連覇を果たした。

男子は初日の5000mで1位となり、総合2位に付けていた根城知哉(八戸西)が1500mを2分3秒28、1万mを14分58秒85で制し、初の総合優勝に輝いた。
(小橋徹)